整理番号：71-106
作成日　：2024/09/11

安全データシート

（表紙）

化学物質及び会社情報

製品名	ロックタイト（はめ合い用接着剤）
製品番号	YCE-648
会社名	京都機械工具株式会社
住所	京都府久世郡久御山町佐山新開地１２８番地
電話番号	0774-46-3700
ＦＡＸ番号	0774-46-3008

その他の情報

・詳細は別紙の SDS を参照のこと。
・本記載内容は、現時点で入手できる情報に基づいて作成しておりますが、最新情報により改訂される場合があります。また、情報の正確性や完全性、製品の安全を保証するものではありません。

安全データシート

LOCTITE 648 RETAINING COMPOUND

SDS No. : 153474
V001.7

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 04.04.2023
発行日: 23.11.2023

１． 化学物質等及び会社情報

製品コード： 236606
製品名: LOCTITE 648 RETAINING COMPOUND

会社名：
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号： +81 (45) 758-1800

２． 危険有害性の要約

GHS分類 ：

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚刺激性	区分 2	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 － 単回暴露	区分 3	気道刺激性
水生環境有害性 短期（急性）	区分 2	
水生環境有害性 長期（慢性）	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:

注意喚起語: 危険

危険有害性情報: H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318 重篤な眼の損傷。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H401 水生生物に毒性。
H412 長期継続的影響により水生生物に有害。

安全対策 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P264 取扱い後はよく手を洗うこと。
P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。

応急措置: P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。
P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。
P305+P351+P338+P315 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。
P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。

保管: P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405 施錠して保管すること。

廃棄: P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物／容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

３．組成、成分情報

単一製品･混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
トリエチレングリコールジメタクリレート	>= 10 - < 20 %
ヒドロキシプロピルメタクリレート	>= 1 - < 10 %
アクリル酸	8.5 %
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	1.5 %
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	>= 0.1 - < 1 %
クメン	>= 0.1 - <= 1 %
メタクリル酸メチル	>= 0.1 - <= 1 %

４．応急処置

皮膚にかかった場合： 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
医師の診察を受けること。

眼に入った場合： 多量の水で洗うこと、できるならばぬるま湯で最低でも15分間、まぶたをおさえて眼を開けた状態で洗うこと。
医師の診察を受けること

飲み込んだ場合： 無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること
被災者を安静にしておくこと。

吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

５．火災時の措置

使ってはならない消火剤: 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。

適切な消火剤: 二酸化炭素、泡、粉末

火災時の特有の危険有害性: 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。

消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置: 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 皮膚および眼への接触を避けること。

保護具を着用すること。
十分な換気を保つこと。

環境に対する注意事項 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い
安全取扱い注意事項

感作の危険を防ぐため長時間若しくは、繰り返しの接触は避けること。

よく換気された場所で使用すること。

皮膚および眼への接触を避けること。

保管:
安全な保管条件:

原容器に入れたまま、8-21° C で保管する。異物混入のおそれがあるため使用した液は元の容器へ戻さないこと。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策: しっかりした換気／排気を確保すること。

保護具：

呼吸用保護具: 換気の良い場所でのみ使用すること。

手の保護具： 適切な保護手袋

眼の保護具: 保護眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服を着用すること。

９．物理的及び化学的性質

物理的状態：	液体	色：	緑
		臭い:	特徴的な
pH：	該当なし，混合物は（水に）不溶	融点：	該当なし，製品は液体
沸点：	> 100 ° C (> 212 ° F)	密度：	1.13 g/cm3
蒸気密度：	>1	蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	> 93 ° C (> 199.4 ° F)		
爆発範囲（下限）：	データ無し/対象外	爆発範囲（上限）：	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度：	> 20.5 mm2/s
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

１０．安定性及び反応性

安定性：

反応性: 強酸化剤
還元剤

避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物： 刺激性の有機蒸気。
炭素酸化物

危険な重合反応： 起こらない。

１１．有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	LD50	10,837 mg/kg	ラット	指定されていません
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
アクリル酸	LD 50	33.5 mg/kg	ラット	
アクリル酸	LD50	1,500 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
アクリル酸	LD 50	2,400 mg/kg	マウス	
アクリル酸	LD 50	2.5 g/kg	ラット	
アクリル酸	LD 50	193 mg/kg	ラット	
アクリル酸	LD 50	1,250 mg/kg	ラット	
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	LD 50	270 mg/kg	マウス	
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	LD50	270 mg/kg	ラット	指定されていません
クメン	LD 50	2.91 g/kg	ラット	
クメン	LD 50	1,400 mg/kg	ラット	
クメン	LD50	2,260 mg/kg	ラット	指定されていません
メタクリル酸メチル	LD 50	7,800 mg/kg	ラット	
メタクリル酸メチル	LD 50	6,000 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸メチル	LD 50	9,400 mg/kg	ラット	
メタクリル酸メチル	LD50	9,400 mg/kg	ラット	指定されていません

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
アクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
アクリル酸	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
クメン	LD50	> 10,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
メタクリル酸メチル	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	28.17 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
アクリル酸	LC 50	25.78 mg/l	エアゾール	0.5 h	ラット	
アクリル酸	LC0	5.1 mg/l	蒸気	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
アクリル酸	Acute toxicity estimate (ATE)	11 mg/l	蒸気			専門家の判断
アクリル酸	LC 50	7.48 mg/l	エアゾール	0.5 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	11.21 mg/l	エアゾール	0.5 h	ラット	
アクリル酸	LC 0	6 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 0	>= 6.4 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 17.94 mg/l	蒸気	5 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 4.31 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	3.6 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 3.9 - < 4.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC Lo	11.96 mg/l	吸入	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	> 5.1 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アクリル酸	LC 50	5.3 mg/l	吸入	2 h	マウス	
アクリル酸	LC 50	> 6.74 mg/l	蒸気	1 h	ラット	
アクリル酸	LC 100	12 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
クメン	Acute toxicity estimate (ATE)	21 mg/l	蒸気	4 h		専門家の判断
クメン	LC 50	10 mg/l	蒸気	7 h	マウス	
クメン	LC 0	4510 ppm	吸入	1 h	ラット	
クメン	LC50	< 39 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
クメン	LC50	> 17.6 mg/l	蒸気	6 h	ラット	指定されていません
クメン	LC 50	2000 ppm	蒸気	7 h	マウス	
クメン	LC 67	8000 ppm	蒸気	4 h	ラット	
クメン	LC 0	22.1 mg/l	吸入	1 h	ラット	
クメン	LC 0	17.6 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
クメン	LC 0	3592 ppm	蒸気	6 h	ラット	
クメン	LC 50	25 mg/l		2 h	マウス	
クメン	LC 50	10 mg/l		7 h	マウス	
クメン	LOAEL（最小毒性レベル）	2000 - 8000 ppm		20 min	マウス	
クメン	LC 67	39 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
メタクリル酸メチル	LC50	29.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません

皮膚腐食性／刺激性:

結果: Category 2 (irritant)

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
アクリル酸	Category 1 (corrosive)	3 min	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	corrosive		ウサギ	Draize test
クメン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	Category 2B (mildly irritating to eyes)		ウサギ	Draize test
アクリル酸	Category 1 (irreversible effects on the eye)		ウサギ	BASF Test
クメン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
アクリル酸	not sensitising	Freund's complete adjuvant test	モルモット	Klecak Method
アクリル酸	not sensitising	Split adjuvant test	モルモット	Maguire Method
クメン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
メタクリル酸メチル	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	有無		OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		Chromosome Aberration Test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
アクリル酸	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
アクリル酸	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
アクリル酸	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro	without		equivalent or similar to OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
クメン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
クメン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
クメン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
クメン	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro	without		OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells In Vitro)

メタクリル酸メチル	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		指定されていません
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	oral: gavage		Drosophila melanogaster	指定されていません
アクリル酸	陰性	oral: gavage		ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 475 (Mammalian Bone Marrow Chromosome Aberration Test)
アクリル酸	陰性	oral: gavage		マウス	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陰性	dermal		マウス	指定されていません
クメン	陰性	inhalation: gas		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	male	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
アクリル酸	not carcinogenic	oral: drinking water	26 - 28 m continuously	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
アクリル酸	not carcinogenic	皮膚	21 m 3 times/w	マウス	male/female	指定されていません

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOAEL P 1,000 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL P 300 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL P 400 mg/kg NOAEL F1 400 mg/kg	two-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
アクリル酸	NOAEL P 83 mg/kg NOAEL F1 250 mg/kg	one-generation study	oral: drinking water	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study)
アクリル酸	NOAEL P 240 mg/kg NOAEL F1 53 mg/kg NOAEL F2 53 mg/kg	two-generation study	oral: drinking water	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理頻度	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL 300 mg/kg	oral: gavage	49 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL 0.352 mg/l	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
アクリル酸	NOAEL 40 mg/kg	oral: drinking water	12 m daily	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 452 (Chronic Toxicity Studies)
アクリル酸	NOAEL 0.015 mg/l	inhalation : vapour	90 d 6 h/d, 5 d/w	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
クメン	NOAEL > 535.8 mg/kg	oral: feed	28 d daily	ラット	指定されていません
クメン	NOAEL 125 ppm	inhalation : vapour	14 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
メタクリル酸メチル	LOAEL 2000 ppm	inhalation	14 weeks 6 hrs/day, 5 days/wk	マウス	Dose Range Finding Study
メタクリル酸メチル	NOAEL 1000 ppm	inhalation	14 weeks 6 hrs/day, 5 days/wk	マウス	Dose Range Finding Study

誤えん有害性：

データなし

１２．環境影響情報

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	LC50	16.4 mg/l	96 h	Danio rerio	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LC50	493 mg/l	48 h	Leuciscus idus melanotus	DIN 38412-15
アクリル酸	LC50	27 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	EPA OTS 797.1400 (Fish Acute Toxicity Test)
アクリル酸	NOEC	>= 10.1 mg/l	45 d	Oryzias latipes	OECD Guideline 210 (fish early lite stage toxicity test)
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
クメン	LC50	4.8 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
メタクリル酸メチル	LC50	350 mg/l	96 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 143 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
アクリル酸	EC50	95 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
クメン	EC50	2.14 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メタクリル酸メチル	EC50	69 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	32 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	45.2 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
アクリル酸	NOEC	19 mg/l	21 d	Daphnia magna	EPA OTS 797.1330 (Daphnid Chronic Toxicity Test)
クメン	NOEC	0.35 mg/l	21 day	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
メタクリル酸メチル	NOEC	37 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	EC50	> 100 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	18.6 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 97.2 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	> 97.2 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
アクリル酸	EC10	0.03 mg/l	72 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
アクリル酸	EC50	0.13 mg/l	72 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
クメン	EC50	2.01 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
クメン	EC10	1.35 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸メチル	EC50	170 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸メチル	NOEC	100 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC10	1,140 mg/l	16 h		指定されていません
アクリル酸	EC20	900 mg/l	30 min	activated sludge, domestic	ISO 8192 (Test for Inhibition of Oxygen Consumption by Activated Sludge)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min	指定されていません	指定されていません
クメン	EC10	211 mg/l	24 h		DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)
メタクリル酸メチル	EC20	> 150 - 200 mg/l	30 min	activated sludge, domestic	ISO 8192 (Test for Inhibition of Oxygen

					Consumption by Activated Sludge)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	85 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	94.2 %	28 d	OECD Guideline 301 E (Ready biodegradability: Modified OECD Screening Test)
アクリル酸	inherently biodegradable	aerobic	100 %	28 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
アクリル酸	readily biodegradable	aerobic	81 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	容易に生分解されていません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
クメン	readily biodegradable	aerobic	86 %	28 d	ISO 10708 (BODIS-Test)
メタクリル酸メチル	readily biodegradable	aerobic	94 %	14 d	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
アクリル酸	3.16				QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
アクリル酸		32 d	25 ° C	コイ科	
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)
クメン				Carassius auratus	
クメン	35.5			Carassius auratus	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	2.3		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	0.97	20 ° C	指定されていません
アクリル酸	0.46	25 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	0.74		指定されていません
クメン	3.55	23 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
メタクリル酸メチル	1.38	20 ° C	other guideline:

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

１３．廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:: 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。

１４．輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:
陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送法法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

１５．適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物	アクリル酸 クメン メタクリル酸メチル
名称等を表示すべき有害物	アクリル酸
変異原性が認められた既存化学物質	キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）

消防法 第4類引火性液体,第4類　第3石油類(非水溶性)

毒物及び劇物取締法： 該当しない

化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)：
(含有率表示は代表値)
(含有率単位が%0 の場合 %0=1/10%)

第一種指定化学物質	アクリル酸	8.51%	管理番号: 4
第二種指定化学物質	キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	1.56%	管理番号: 440

１６．その他の情報

発行日: 23.11.2023

注意:: この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。
ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、 明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。